



影岡 俊範 議員

問 先行自治体では「教科担任制」で働き方改革と学力面の効果も出てると聞くが本町の現状は。

答 一部の教科についてはその教科指導の専門性を持った学級担任以外の教員が授業を担当する制度を教科担任制という。

愛媛県下では30校に30人の定数以外の専科指導教員が配置され、本町では、岡田小学校に中学校の数学免許を持つ算数の専科指導教員を配置し、高学年の算数の専科指導を実施している。

文部科学省は、各地域や学校の実情に応じた取組が可能となるよう専科指導教員の配置を推進する方向であり、県教育委員会の動向を見ながら、教科担任制が拡充できるように引き続き専科指導教員の配置を要望していきたい。



問 「LINE公式アカウント」が無償化された。活用メリットとして

①地域の住まいの情報を素早く受け取れる。

②重要な情報を素早く確実に配信できる。

③緊急性のある情報の配信や相談窓口として効果を発揮できる。

答 LINEを住民サービスの向上と行政事務合理化のため活用を提案する。総務省が令和3年4月にLINEのガイドラインを作成している。

プッシュ型のツールとして非常に有効であると認識している。

ガイドラインを踏まえた上で業務内容に応じ、可能なものから前向きに導入を検討したい。

問 成人式の今後の方針は。

答 令和4年の民法改正により成年年齢が18歳に引き下げられたが、本町成人式の式典は従来どおり20歳を迎える学年の方を対象に実施する。ただ、「成人式」という名称は変更する必要がありと考えている。各方面からの意見を聞いて決定したい。

問 式典後、新成人に対して町長から不適切な発言があったと聞くが。

答 体育館前の広場にいた新成人に密を避けるため速やかな帰宅を喚起していたが、旧友との再会で一部の新成人が滞留していた。誰かに向けて言ったわけではなく『そんなにつつて死にたいのなら勝手に死んだらええわい。もう知らん』と発言した。これは独り言である。



伊賀上 明治 議員

問 義農大賞の費用は。

答 令和3年度は募集と審査、受賞者の動画の制作、表彰式の開催準備などで約867万円。

令和4年度は表彰式の開催に係る経費で会場運営・表彰式運営、情報発信費用、新作能「義農」の公演の出演料・旅費などで750万円。

問 事業の効果は。

答 様々なメディアを活用して情報発信を行ったことで、義農作兵衛や本町のことを知らない多くの人に情報が届いた。

意見

町のPRはしていただきたいが、町税は町民のために使ってほしい。能は誰のため？町民のためになったのか。能は町長自身の趣味であり、県の能の組織の役員でもある。血税を使って能を引っ張ってくることに町民は納得できるだろうか。



「義農精神」の根本は？